

メトミノストロビン粒剤 オリブライト1キロ粒剤	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： 住商アグロ
成分： メトミノストロビン〔ストロビルリン系〕………15.0%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 予防及び治療効果があり、葉いもちの発生前散布で高い予防効果、初発後散布で上位葉の発病を抑える効果がある。
- 散布適期幅が広く、残効性が長い。
- 速やかに根部から吸収され、稲の地上部へ移行し、効果を発揮する。
- 無人ヘリコプターによる散布が行える。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 葉いもちの初発10日前～10日後の散布で、葉いもちに有効であり、また、穂いもちに対しても効果が期待できるが、穂いもちの多発が予想される場合には、穂いもち対象剤を併用する。
- いもち病の常発地域では本剤と穂揃期の穂いもち防除の体系散布が有効である。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 散布に当たっては、湛水状態（水深3～5cm）で重複をさけ均一に散布し、散布後少なくとも4～5日間は湛水状態を保ち、田面を露出させず、散布後7日間は落水及びかけ流しをしない。

- 本剤の使用により、稲の葉に褐点を生じる場合があるので、所定の使用量を厳守するとともに、次の事項に十分注意する。

○ 葉いもちの初発生の遅い地域又は早生種に対しては、本剤の使用時期のなるべく早い時期（出穂30日前頃まで）に使用する。

○ 急激な温度上昇が起こる気象条件下では、葉に褐点を生じやすいので、フェーン現象などが予想される場合には使用しない。

- 散布した水田の田面水を他作物に灌水しない。
- 適用作物（稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 眼に対して刺激性があるので眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 魚類に影響を及ぼすので、使用時は注意。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	10 a 当り 使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	メトミノストロピンを 含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ（ごま葉枯病菌） 穂枯れ（すじ葉枯病菌）	1 kg	出穂10日前 まで、但し、 収穫45日前 まで	1 回	無人ヘリコ プターによ る散布	1 回
	いもち病 紋枯病 ごま葉枯病 穂枯れ（ごま葉枯病菌） 穂枯れ（すじ葉枯病菌） 白葉枯病 葉鞘腐敗病 黒しゅ病 墨黒穂病				散布	